

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 感染症対策課
 担当名: 感染症・新型コロナウイルス対策担当
 内線: 7330 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
S21	新型コロナウイルス対策事業費		一般会計	衛生費	公衆衛生費	予防費	新型コロナウイルス対策事業費	
事業期間	平成18年度～	根拠法令	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 新型コロナウイルス等対策特別措置法		針路 分野施策	01 0104	災害・危機に強い埼玉の構築 感染症対策の強化	SDGsゴール 3 SDGsターゲット 3-3
1 事業概要	新型コロナウイルスの発生・流行に備えた医療体制等を確保することにより、県民の健康被害や社会的影響を最小限に抑える。 ウ 医療体制等整備事業 △1,523千円		5 事業説明 (1) 事業内容(補正後予算額) ア 医薬品確保対策事業 5,316千円 新型コロナウイルス等の流行に備え、抗インフルエンザウイルス薬を備蓄し、適切に保管する。 イ 医薬品確保対策事業(医薬品分) 360,448千円 ウ 医療体制等整備事業 47,631千円 新型コロナウイルス等の流行に備え、医療体制の確保及び検査体制の強化等を図る。 エ 施設・設備整備事業 8,054千円 新型コロナウイルス等の流行に備え、医療機関に対し、診療に必要な施設の増改築及び設備購入の費用を補助する。 (2) 事業計画 ア・イ 医薬品確保対策事業 (ア) 抗インフルエンザウイルス薬の適切な保管(タミフル、リレンザ、ラピアクタ、イナビル)の備蓄 (イ) 抗インフルエンザウイルス薬の放出(新型コロナウイルス等流行時における備蓄薬の搬出運搬) ウ 医療体制等整備事業 (ア) 新型コロナウイルス等発生時の体制構築(国・県・市町村の連携) (イ) 新型コロナウイルスの検査(衛生研究所における検査) (ウ) 陰圧テントの設置体制の整備(新型コロナウイルス発生時における県備蓄テントの機動力強化) (エ) 医療体制整備促進事業(委託事業) (オ) 地域別対策会議の開催(13保健所各1回) (カ) 新型コロナウイルス等専門家会議の運営(年3回会議開催) (キ) 九都県市新型コロナウイルス等感染症対策検討部会(会議、研修会等の開催) (ク) 特定接種・住民接種体制の構築 (ケ) 新型コロナウイルス等発生拡大期における資機材の備蓄 (コ) 新型コロナウイルス等発生初期における初動体制の整備及び訓練 エ 施設・設備整備事業 (ア) 新型コロナウイルス等専用外来及び患者入院医療機関の新設、増築又は改築のために必要な施設整備費 (イ) 新型コロナウイルス等専用外来患者入院医療機関の設備を購入するために必要な設備整備費					
2 事業主体及び負担区分	ア・イ (県10/10) ウ (国1/2・県1/2) エ (国1/2・県1/2)							
3 地方財政措置の状況	普通交付税(単位費用) (区分)衛生費(細目)2 感染症等対策費 (細節)感染症等対策費 (積算内容)抗インフルエンザ薬購入費							
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×3.0人=28,500千円							
予算額			財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,523						△1,523	421,449
現計額	422,972	16,867					406,105	

事業内訳書

事業名	新型インフルエンザ対策事業費		
単位事業名	医療体制等整備事業	予算額	△ 1,523千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△1,523	—	
合計	△1,523	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△1	—	執行留保による旅費の減
需用費	△625	—	執行留保による需用費の減
役務費	△897	—	執行留保による役務費の減
合計	△1,523	—	